

学道一如

発行
小樽双葉高校
生徒会通信
2024年9月27日
第37号

野球秋季大会 一回戦 北照に惜敗、冬に体作る

9月22日、野球秋季大会小樽支部予選1回戦で本校は北照高校と対戦し4-5で惜敗した。前半は4点をリードしたが、次第に相手ベースの展開となり、追加点を取れず逆転された。主将の後藤大成くんは振り返りももらった。

後藤くんは「前半は自分たちの望む試合展開ができたが、段々相手のペースにのまれ、追加点が取れなかったことが悔やまれた。2人目の投手を打ち崩せなかったので、体を大きくする、体から作り変える。また、基礎からしっかりと鍛えたい」と語った。



投手は1年生3名（近藤琉唯斗、高橋渉太、平野義人）が継投した。

課題のバッティングは体作りから

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
北照	0	0	0	0	0	2	0	1	2	5
双葉	1	1	0	2	0	0	0	0	0	4

投手-捕手 近藤・高橋（3回）・平野（8回）-鶴來
2塁打 柏木（2回）

木村獅道くんは「後半点を取られ悔しい思いをした。勝てた試合だった。バッティング、守備にも強化し、来年の春、夏の大会ともにお願した。皆さんの応援をお願した。い」と語った。オフシーズンの基礎練習、体力作りが来シーズンへの鍵となる。

- 打順
- 高杉健心 センター
 - 横尾真闘 レフト
 - 後藤大成 ショート
 - 木村獅道 ライト
 - 鶴來莉玖 キャッチャー
 - 菊地琉斗 セカンド
 - 本間丞之輔 サード
 - 近藤琉唯斗 ピッチャー
 - 柏木大翔 ファースト

弓道支部新人戦 3名が全道へ 花立1位、佐藤4位、宮下6位

9月21日、弓道支部新人戦が行われ、団体戦は男女共に2位、個人戦は女子で花立知世子さん（1-2）が優勝、宮下美羽さん（2-3）が6位、男子は佐藤作くん（2-2）が4位で全道出場権を得た。



前列右端が花立さん、後列左から宮下さん、佐藤くん。

ら弓道を始めた。当日は調子も良く8射5中だった」という。全道では8射6中で予選通過したいという。

宮下さん「全道」うれしい。8射2中に7名が残り、6位で全道出場権を得た宮下さんは素直に喜びを表現した。全道大会は10月12日から室蘭で行われる。

団体は接戦

団体戦（男女共に接戦だった。男子は潮陵・桜陽・本校の三つ巴、一本差の2位だった。女子は決中で優勝を逃した。

佐藤くん競り勝ち

男子個人の全道枠は4名、8射5中で予選通過となり、3名が決まった。残り1枠を8射3中の4名で争い、佐藤作くんが射止めた。全道では「予選通過し、全国の切符を取りたい」と前向きだ。

花立さん8射5中で優勝

女子個人で優勝した花立知世子さんは「中学2年か

遠足+焼き肉=美味しさ2倍



9月26日、爽やかな秋空の下、おこぼち山荘まで片道7キロ余りの遠足が行われた。急な登り道に息を切らしながら、予定者全員がゴールした。おこぼち山荘ではグループごとに炭火で火をおこし焼き肉に舌鼓を打った。後片付けも協力して行って下山し、からまつ公園で点呼を取り解散した。コロナ後、初めてのコースでの炊事遠足は満足度の高い行事となった。

校正と見出し付の練習 新聞石狩・後志研究大会

9月7日、北海商科大学で石狩・後志支部の新聞部員が集まり、研修を行った。前半は各校の交流を行った後、全道大会を想定して4つの分科会の提言者の発表を聞き、グループに分かれて討議した。10月の全道大会の良い準備となった。後半は菅野昭浩先生を講師に「校正と見出し付」のワークショップ（左写真）が行われた。



「一つの記事を書く上で様々な視点から考えるという貴重な体験ができた。今後役に立ちたい」と大塚翔太くんは述べている。